



日本障害者協議会 (JD) 2019 年度連続講座

2020年、あやうい社会保障・暗雲の全世代型

「権利条約」「基本合意」「骨格提言」を 開花させるための行動を!

2020 年は、障害者自立支援法違憲訴訟の「基本合意」から 10 年、介護保険施行 20 年の節目にあたり、夏には、ジュネーブの国連・障害者権利委員会で、権利条約の日本の実施状況が初めて審査され勧告が出されます。また、「やまゆり園事件」の公判（3 月 5 日結審予定）、優生保護法訴訟の継続など、注目すべき様々な事柄が予定されています。スポーツの祭典であるオリンピック・パラリンピックが日本で行われる一方、改憲などの政治動向からも目が離せません。

「全世代型社会保障改革」の検討は、負担増と給付の切り下げを前提にすすめられており、これをもとに、介護保険法、年金法、そして障害者総合支援法の改正が見込まれています。このような動きは、障害のある人にどのように影響していくのでしょうか? 「改革」の名のもと、社会保障は実は危ういものになっていないのでしょうか? これらの動向を学び、障害者権利条約締約国としてふさわしい施策のあり方を共に考えていきたいと思えます。

2020 年

1/21(火)

午後 6 時半～8 時半

第1回

『障害者権利条約の動向とパラレルレポートの意義 — 国連勧告を国内の課題にどう生かす —』

◆ 講師: 佐藤 久夫 (日本社会事業大学名誉教授)

◆ 特別報告: 速水 千穂 (ななふく苑施設長) 「強制不妊手術問題」



2020 年

2/28(金)

午後 6 時半～8 時半

第2回 パネルディスカッション

『あらためて「やまゆり園事件」を問う — 障害者権利条約と「優生思想」 —』

パネリスト

◆ 上東 麻子 (毎日新聞記者)

◆ 篠田 博之 (月刊「創」編集長)

◆ 尾野 剛志 (津久井やまゆり園利用者家族)

コーディネーター: 藤井 克徳 (JD 代表) 藤木 和子 (JD 理事)



2020 年

3/17(火)

午後 6 時半～8 時半

第3回

『「全世代型社会保障改革」と障害者施策への影響 — 障害者総合支援法・介護保険法改正の動向を探る —』

◆ 講師: 平野 方紹 (立教大学コミュニティ福祉学部教授)

◆ 特別報告: 花俣 ふみ代 (認知症の人と家族の会) 「介護保険問題」



◆ 受講料: 1 講座につき 2,000 円 (3 回連続 5,000 円) ※ご欠席時の払い戻しはいたしません。

◆ 定員: 各回 150 名

◆ 点字資料 (要約版)・要約筆記・手話通訳 ◎必要な方はお申し込みの際にお知らせください。

◆ 会場: 全水道会館大会議室 (4 階) (文京区本郷 1-4-1)

事前申し込みをお願いします。FAX 申し込み用紙、会場地図は裏面をご覧ください。↑ WEB 申し込みはこちらから



主催: 認定NPO法人日本障害者協議会 (JD)

〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-22-1 E メール office@jdnet.gr.jp

TEL 03-5287-2346 FAX 03-5287-2347 HP http://www.jdnet.gr.jp/

